

支援プログラム

事業所名 放課後等デイサービス スイートピー

作成年月日 令和 7 年 1 月 30日

法人(事業所)理念		私たちは、利用者やその地域の皆さん一人一人の、それぞれの思いを大切にします。その喜怒哀楽を自由に表現できる心豊かな生活の実現を目指して支援します。私たちはみなさんすべてに、心から笑顔が生まれるように努めていきます。私たちは、地域のみなさんとわけへだてのない自分らしく、生きがいのある生活をともに支えあい送っていきます。利用者とご家族の意見やニーズによりそい、将来の自立に向けて、受け入れ先ができるように、その子に合った支援を行います。		
支援方針		一緒に学び、遊べる居場所づくりを行っています。その中で、生活における基本的動作やルールを身につけ、集団生活へ適応できるように支援を行っています。		
営業時間		月～金曜日 15時30分から 17時30分 土・祝日 10時30分から 17時30分	送迎実施の有無	有
本人支援	健康・生活	お子さんが自らトイレへ行くことを目指し、トイレでの排泄の意識づけ・ズボンやパンツの着脱の練習を行います。身だしなみや生活習慣の改善について、一緒に確認しながら取り組み、定着に向けて支援します。		
	運動・感覚	運動機能の発達に合わせ、歩行・ストレッチ・腕立て伏せ・腹筋などの基礎的な運動の活動を行います。姿勢保持につながる運動として、ブロンボードやバランスボールを使い、立位(姿勢を保つ力)・四肢で支える力・バランスを取る力を育てます。		
	認知・行動	お金や計算・時間・文字(ひらがな・ローマ字・漢字・数字など)の理解を育てる課題に取り組み、生活に必要な知識を身につけます。こだわり・自傷他害・パニックなどの行動の問題については、きっかけとなる要因を分析、不安や混乱を防ぐかかわりの調整や対応を行います。家庭や集団生活(学校や他の事業所など)等の情報を把握し、対応について共有します。		
	言語・コミュニケーション	お子さんが友達と遊ぶ時に、体と体が接触しないように相手との距離の取り方を伝え、適切な距離感を身につけることができるように支援します。他者との会話を通して、言葉遣いを間違えてしまった時に正しい言葉遣いを教え、お子さんが自分の気持ちを相手へ正しく伝えることができるように支援します。		
	人間関係・社会性	お子さんの感情が不安定になった時は気持ちをくみ取り、気持ちを落ち着かせる行動を伝え支援することで、行動を切り替える力を育てます。活動や遊びを通してのコミュニケーション能力を高め、集団活動への参加や友達づくりへとつなげる支援を行います。お子さんの行動の意図をくみとり理解することを心がけ、人に対する信頼感・安心感を育みます。		
家族支援		自宅への送迎等時に、その日のお子さんの状況や支援内容の説明を行います。日常生活のご様子も共有し、お子さんへの理解を深め、かかわり方などを話し合います。関係者・関係機関との連携による支援の協力体制をつくります。		
地域支援・地域連携		ご家族のご要望に合わせて、地域の相談支援事業所や他の放課後等デイサービス事業所・学校との情報共有・情報提供を行います。		
移行支援		勉学から就労への切り替えを見据え、お子さんやご家族への相談対応や支援の調整を行います。		
職員の質の向上		スタッフ会議・支援会議・虐待防止・災害、感染症の研修を月に1回の頻度で、実施しています。		
主な行事等		避難訓練(火事・地震) 、 季節にちなんだイベント 、 体験活動(みかん狩りなど)		

—